

サステナブル工学研究部会では、下記の通り、2020年3月に予定し、延期していましたサステナブル工学特別講演会を11月に開催いたします。

講師である木田建次先生（熊本大学名誉教授）は、メタン発酵およびエタノール発酵などの発酵プロセスによる廃棄物系バイオマスの循環利用・資源化の基盤技術研究を精力的に進められています。木田先生は、本会で長年ご活躍され、2010年度第29回生物工学賞「バイオマスのバイオガス化・バイオエタノール化のための基盤技術開発とその応用」を受賞されています。さらに、研究活動だけではなく、得られた研究成果を自治体の資源循環型まちづくりの構築に活用されるなど、社会貢献も精力的に行っておられています。熊本大学を定年退職後、中国四川大学に移られて、サステナブル工学に関する教育、研究および社会貢献に従事されて、中国の現状に大変精通されています。本講演会では、中国での活動・経験を中心としてご講演いただきます。

サステナブル工学、資源循環利用などをキーワードとする研究に興味のある方はもちろん、中国で国際共同研究などの活動を予定されている方のご来聴を心より歓迎いたします。（非研究部会員の方も奮ってご参加ください。）

COVID-19感染防止の観点からハイブリッド開催（現地参加およびオンライン参加）とします。現地参加の希望者が多い場合には調整させていただきます。また、今後のCOVID-19感染拡大により、オンライン開催に変更する場合がございます。

参加ご希望の方は、氏名、所属、希望する参加方式を11月13日（金）までに、下記の申込先までご連絡ください。

- **日時**：2020年11月18日（水） 15:00～16:30
- **講師**：木田 建次（熊本大学名誉教授）
- **演題**：中国四川省での研究活動および中国のバイオマスからのエネルギー開発目標と廃棄物系バイオマスの現状と対策
- **開催方式**：オンライン参加および現地参加によるハイブリッド方式
 - ◆ **現地開催場所**：九州大学伊都キャンパス ⇒ [アクセス](#)
農学部ウエスト5号館327講義室 ⇒ [キャンパスマップ](#) 
（マップ中の番号28が農学部ウエスト5号館で、327講義室は3階です。
バス停から327講義室までの経路は [添付ファイル](#)  をご参照ください。）
 - ◆ **オンライン開催場所**：ZOOM（IDおよびPWはオンライン参加申込者に後日送付いたします。）
- **問合せ・申込み先**：九州大学大学院農学研究院 田代幸寛（ ）
 - 【主催】日本生物工学会サステナブル工学研究部会
 - 【共催】九州大学大学院農学研究院土壌環境微生物学研究室

◆ **関連記事**：[2019年度サステナブル工学研究会講演会](#) [開催中止]

▶ [サステナブル工学研究部会Topへ](#)